

東北新報

本紙一月十部
郵税三錢
廣告料一行三錢
發行所
石城郡平野町
電話
東北報社

社説

昨今の株式市場は、慘落の憂目にまうするものも出來ない状態におかれてゐるのである。

好況時代の花形株とかその他主力中堅と目される株が、その何れも凋殘の姿も哀れな有様である。株の如きは市場の建株から除かれるといふ問題にもならぬものもある。

日本の事業としては代表的會社の經營に所屬して堅實味を以て、中外に知られてゐるものが、拂込額と時價との差が、哀れにも僅少であるし、産業界自体の不景氣をあらうし對外的の不景氣におさらされてゐる關係もあらうが、かゝる重大性を帯びてゐるのではなからうか。

世界戦争後十年來の我國に見舞つてゐる不景氣は決して油断ならぬものであり、國家的にも由々敷あるものが潜在してゐるのではなからうか國民經濟の不安、産業界の萎微沈滞、人心の動搖と考へ來れば、軽々しく葬り去ることは出來ない現局ではあるまいか。

この深刻なる不景氣から起上る轉機の曙光すら見

ることが至難である。あの黄金の波打つた大戦當時に都市と、地方とに亂立した生産工業の投資がその戦後對策に於て、充分なる緊張と、整理すべきであつたのが、放棄政策のやりつ放しといふ道化芝居がだん／＼經濟生命を瀕シヨクして行つた。

その結果として、地方資本力の動亂、農村金融の行詰りを生じて、家庭から街歌までもしんと透るやうな窮乏を現出するに到つたのである。

第一矢として全國の銀行恐慌時代に招來したが、この大波をくぐり抜けることの出來た銀行界は稍安

土地買収に悩む 第三校通り道路

橋本氏と協定がつかず 開校を控え町當局焦慮

平町に増設された第三小學校で今日に至るも買収に應ずる校は附屬工事も殆んど完成す開校を前にして平町當局校を待つのみとなつたが平町十一時土木委員會を開き協町六丁目から同校に至る幅議したが平町の買収決定價三間長さ一丁餘の道路は右格は田一坪三圓宅地坪二十土地の大部分を占める地主五圓で橋本土地部と交渉の郡山市様本台名會社土地部結果平町は決定價格を相當起上る轉機の曙光すら見

同所三十年も前に既に三の開きあつたのでなかく、ま圓で買つたものであるとてごまかす相もないので道を別原價で絶対に対応せざる少方面に求めるかとの問題し手をつければ宅地になるも出てゐるが何れにしても点から見ても一坪三圓は橋本氏所有の土地にかかるごい少くとも十二圓は引けので開校を目前に控へ町當局と主張し町との間に相當局は漸く焦慮するに至つた

東部電小川發電所 水路突如破かいし 猛烈附近出畑に浸水

原因は水路工事の粗漏

東部電方式會社の石城郡平野町に設けられた小川發電所の水路が十二日技手係主任急遽出張した朝突然破壊し物凄しい勢ひで原因は水路工事に粗漏が原因となつた全部復舊するため毎日三百キヤの發電をまてには向ふ二十日間を要減じてゐる

松ヶ岡公園の 櫻も固い包をとま

臨時賣店の敷地申込みも

松ヶ岡公園櫻も一日と固いつばみを見せ日あたりの良い場所ではもうほころび初めやうとしてゐるがこの分で行けば来月十五日頃までは咲き揃ふらしく各方面からの觀櫻客を迎へるため平町當局でも準備を重ねてゐるが一方例年の通り公園内臨時賣店を許可するが申込は来る二十日限りで現場では左記の如き公告をなした

- 一、松ヶ岡公園臨時賣店敷地借受希望者は来る二十日限り申込書を提出せらるべし
- 一、貸地左の通り
- 一、等五ヶ所常盤附近及第二臺上
- 二、等一ヶ所池ノ端
- 三、等二ヶ所第一臺上
- 一、借地人資格
- 一、本町に於て現在飲食物又は食料品の營業をなす者
- 二、町指定の通り賣店の設備をなし得るもの
- 三、町指定の價格を以て物品の販賣をなし得るもの
- 四、町指定の料金を前納し得るもの
- 一、希望者八名以上の場合、抽籤を以て定む
- 一、抽籤は三月二十五日正午當廳に於て執行す

當分欠員のまゝ 後任平水道課長 町財政の都合上で 擴張工事認可まで空席

平町では當面の問題である大いに普及し漸次各町村に上水道擴張工事を前にして開催する筈である右につき平野水道課長に逝かれたの郡の會山技師は語る「何んと言つても大きい打撃である町では工事及起費認可が實現されずこの儘五斗でその醬油を造るには四年度を越すに於ては小麥一斗大豆一斗食鹽二十斤を要するのみなならず急遽の認可を見込み得ない摸に供されるの家經濟に大なる利益です

生活難から 窃盗を働か

發覺して捕はる

石城郡平野町高坂御殿吉松長女黒澤フミ(二)は去る一月十日ころ同村社宅山崎一圓餘を盗んだのを手はし三圓餘を盗んだのを手はしに同十五日御殿佐藤義政であつたこと判明同人は茨城縣平岡町漁夫岡村熊次郎(四六)同酒井常(吉三五)の兩名で死体は家人に引渡されたがフミは家計困難のため窃盗を働くに至つたものである

郡農會醬油 製造講習會

農家經濟の爲

石城郡の會では郡家の消費經濟の實をあげる一助として東白川郡鮫川村石井文雄氏を招き十五日から十八日入遠野村二十四日から二十三日山田村二十五日から二十六日錦村二十七日三十山夫徳矢吉藏(五)同後山吉方二階に於て現金かけの日勿來町の各役場内自家夫齋藤ナミエ(三三)の兩名花札ト博を開帳した事發覺用醬油製造講習會を開催しは十一日午前十時半ころ第十三日平野に檢舉された

斜坑内に二名 落盤で壓死

居あはせた三名も

頻死の重傷を負ふ

藤竹造の三名は本年舊正月六日ころ平町材木町小菅倉吉方二階に於て現金かけの日勿來町の各役場内自家夫齋藤ナミエ(三三)の兩名花札ト博を開帳した事發覺用醬油製造講習會を開催しは十一日午前十時半ころ第十三日平野に檢舉された

勿來海岸に 溺死体上る

平瀨の漁夫と判明

石城郡勿來町大字關出海岸二津島に十一日午後七時ころ漁夫の二人の溺死体が漂着しあるのを通行人が發見届け出でにより捕田署で檢視の結果去る八日午前十

材木町の 花札賭博

發覺して檢舉さる

平町長橋町相川熊吉(五五)同町工藤輝義(三〇)同町佐藤竹造の三名は本年舊正月六日ころ平町材木町小菅倉吉方二階に於て現金かけの日勿來町の各役場内自家夫齋藤ナミエ(三三)の兩名花札ト博を開帳した事發覺用醬油製造講習會を開催しは十一日午前十時半ころ第十三日平野に檢舉された

各種 寒暖計 電四〇番

一時ころ茨城縣平が港附近で漁業の歸途激浪のため漁船轉覆乗組員全部海中にのまれたが一名だけは救助され三名行方不明となつたので極力死体検査中のものに同十五日御殿佐藤義政であつたこと判明同人は茨城縣平岡町漁夫岡村熊次郎(四六)同酒井常(吉三五)の兩名で死体は家人に引渡されたがフミは家計困難のため窃盗を働くに至つたものである

生徒募集

募集人員

本科第一部 二ヶ年卒業 五十名
 本科第二部 三ヶ年卒業 五十名
 技藝高等科 二ヶ年卒業 五十名
 同 専攻科 一ヶ年卒業 三十名

入學資格

高等二年卒業若クハ之レト同等以上ノ學力ヲ有スルモノ但シ本科第二部ノ卒業生ハ特ニ第二學年ニ編入ス

本科第一部 尋常小學校六年卒業若クハ之レト同等以上ノ學力アルモノ
 高等小學校卒業若クハ之レト同等以上ノ學力ヲ有スルモノ但シ高等小學校ヲ卒業シ相當ニ裁縫ノ素養アル者ハ詮衡ノ上二年ニ編入ス

技藝高等科 高等小學校ヲ卒業シ相當ニ裁縫ノ素養アル者ハ詮衡ノ上二年ニ編入ス

技藝専攻科 本校各科卒業生 高等女學校及實科高等女學校ヲ卒業シタルモノノ專門學科入學檢定ニ依ル試驗檢定合格者

入學手續

右各科共入學ヲ許可ス希望者ハ入學願書ニ履歷書ヲ添ヘ三月末日迄ニ本校宛提出ノコト

▲四月四日午前十時入學式舉行
 ▲學則請求ノ方ハ郵券二錢ヲ送ラレタシ

福島縣平町
平陽女學校
 電話四四五番

復活 第二年生徒募集

第壹學年 百五十名
 第二學年 若干名

規則書申込次第進呈

私立磐城青年學舍

第廿四回生徒募集

一、卒業ハ產婆看護婦 兩科通ジテ壹ヶ年
 一、入學資格 高等小學校卒業又ハ同等以上ノモノ
 一、申込期日 四月八日マデ

平南町
平產婆看護婦學校

愛地獄

第三篇 連續劇史

原作 菊地寛氏
 主演 八雲八惠子 及川道子
 名画 不壞の白珠 全
 助演 高田稔・高尾光子
 不壞の白珠の唄
 獨唱 千鳥君子嬢

紋之助の發つた短銃一發寅松の拳ゆる數百の捕り方白及私闘の劍魔境おさらばお金の活躍と相まつて奇怪兇魔坊主の正体は果して?

松竹作品
 主演 堀 正夫
 倒幕 千早晶子
 義軍 天ちう組 全
 文久年の八月十四日
 初秋は云へ風冷く
 妙法院大佛の森の深夜突如二筋の槍

解決篇 全十卷

高久病院

内科、小兒科 醫學士 高久 忠
 外科、花柳病科 新瀉醫學士 赤羽 清
 耳鼻咽喉科 藥劑士 佐竹 菊雄
 レントゲン科

電話五二三番

入學!

卒業は!!
 人生第一歩の花!!!
 この絶好無二の記念ヲ
 是非寫眞に

大野寫眞館

平町仲田町

春の帽子と靴下

皆様のお氣に召す
 スマートなぞしてモ
 グリーンな春の帽子と
 靴下が到着致しまし
 た

お子様の入學用の帽
 子カバン通學服が色
 々と取揃へました

本月の特價品
 中折帽子...1.45
 學生帽子...2.5
 靴下3足...4.0
 通學服...1.40
 學生カバン...3.2

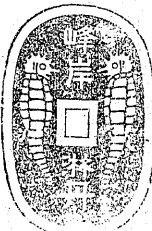
平町五丁目
モリタヤ洋品店
 電話三五三番

靴界をリードする

大塚製の靴 良い靴
 耐久靴...新製品 強い靴
 値段 一全 あみ上靴...八圓 廉い靴
 底革加工法ニヨリ耐久力絶大
 靴の御用は...信用得る...

平町町 **大塚支店** 製靴部へ
 電話七〇二番

家傳



リン病消カチの妙藥 東京
峰岸淋丹
 分舖

平町南町火の見下
 一週間分金二圓七十錢二週間金五圓三週間金七圓
 御申込次第送付

職工募集

一、家具指物職人 五名
 但シ相當經驗ヲ有シ永動出來得ル者詳細面談ス

平町三丁目
丸はん家具店
 電話三五九番

申込所 平町新田前
丸はん家具製作所
 電話七二三番

確實敏捷は命の金 洋銅鐵 金物問屋
 磐城セメトン株式會社特約代理店

漆屋久商店

平五丁目電話九三九番
 良品廉賣に勝る商略なし

氣管食道科 耳鼻咽喉科 専門

平町南町
大和田醫院
 入院隨意 (自炊の便あり)
 電話一七〇番